



ハラスメント・人間関係ホットライン

ハラスメント相談、対応できていますか？

現在、ハラスメントに対する意識が高まっています。労働施策総合推進法の改正によるパワーハラスメント防止策の義務化に伴い、相談窓口の設置など、これまで以上の取り組みが企業に求められています。今後「いかに早く多くの情報を集め対応するか」が企業にとって重要な課題となります。

「ハラスメント・人間関係ホットライン」導入のメリット

1

匿名性の高い外部窓口

社外窓口なので安心してご相談いただけます。

2

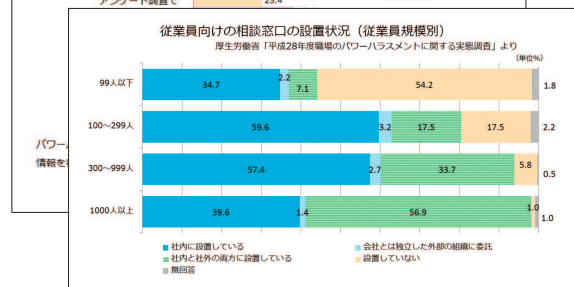
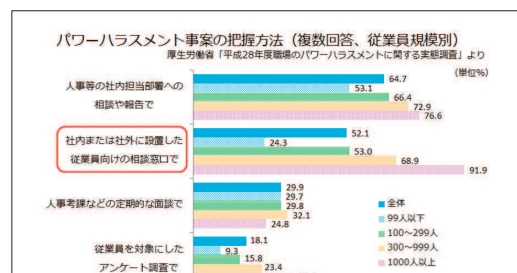
就業時間外でも電話受付が可能

平日は21時まで。土日祝日も対応しています。

3

法令対策としての有用性

各種ハラスメント防止対策の一環としても活用できます。



対応が難しいとされるハラスメント相談は私たちにお任せください！



ハラスメント・人間関係ホットライン

サービス概要とポイント



Point 1

「被害者／行為者を問わない相談窓口」⇒ハラスメントの総合相談窓口
セクハラ、マタハラ、パワハラ等ハラスメント全般の相談が可能です。
また、ハラスメントの被害者だけでなく、行為者（予備軍）の
「なぜこんな言い方をしてしまったのだろう」、
「感情的にならないように心を落ち着かせるのはどうすれば」など、
さまざまな相談が可能です。

※実名／匿名どちらでも相談可能です。



Point 2

「「聴く」プロによる対応」⇒辛いお気持ちを受け止め、また前を向ききっかけをつくります。
当社は日本における職場のハラスメント相談窓口のパイオニア。
50年の相談ノウハウをベースに被害者の方々の話を聴くだけでなく、
自身の考え方や、物事の捉え方のクセなど、新しい自分の発見とともに、
新たな気持ちで働けるきっかけとなる対応を心掛けています。

相談員例

保有資格：精神保健福祉士、産業カウンセラー
相談員歴：8年



Point 3

「翌営業日に詳細レポートを提出」⇒実名・匿名問わずレポートを作成。
ハラスメント相談は、相談内容（事実）だけではなく、「会社に望むこと」や「相談員の
感じたこと（相談者の様相）」を知ることが大事です。
それら詳細をまとめた当社の報告書には定評があります。
匿名の内容であっても、相談概要に+αで相談者の様相など補足情報をお伝えします。

株式会社ダイヤル・サービス		ハラスメント・人間関係ホットライン	
項目	内容	項目	内容
相談日時	2024年10月10日 (木)	相談時間	14:00 - 17:00 (JST)
相談場所	東京都千代田区三番町	相談形式	電話相談
相談者	匿名希望	相談内容	職場でのパワハラ被害
相談相手	上司	相談結果	相談完了
相談員	相談員A	相談費用	無料

※相談内容は厳格に守られます。相談内容が事実であると判明した場合、関係者に報告いたします。

※相談内容は厳格に守られます。相談内容が事実であると判明した場合、関係者に報告いたします。

※相談内容は厳格に守られます。相談内容が事実であると判明した場合、関係者に報告いたします。